

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL http://www.jaichi.jp TEL 052 916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2007 9.10
No.950

発行責任者 梅野敏基 定価 10円
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

自治労連愛知県本部
第1回中央委員会

9月21日～22日
蒲郡・ホテル竹島

秋季年末闘争の前進にむけ、学習を深め、生活実態や職場と仕事を語り合い、要求をみんなで確認することが大切です。そこで今回、梅野敏基新執行委員長と後藤総新賃金調査部長にこの秋のたたかいについて語っていただきました。



梅野敏基執行委員長

厳しい情勢の中にも新しい展望がひろがる
後藤 新しく専従としてがんばります。よろしくお願ひします。私の出身単組の

港職労でも賃金調査部長として当局と交渉してきましたが、県下の単組によって交渉の歴史や制度も異なるので、一から勉強しなくては行けません。そこで、梅野執行委員長にこの秋のたたかいのポイントについてお聞きしたいのですが。

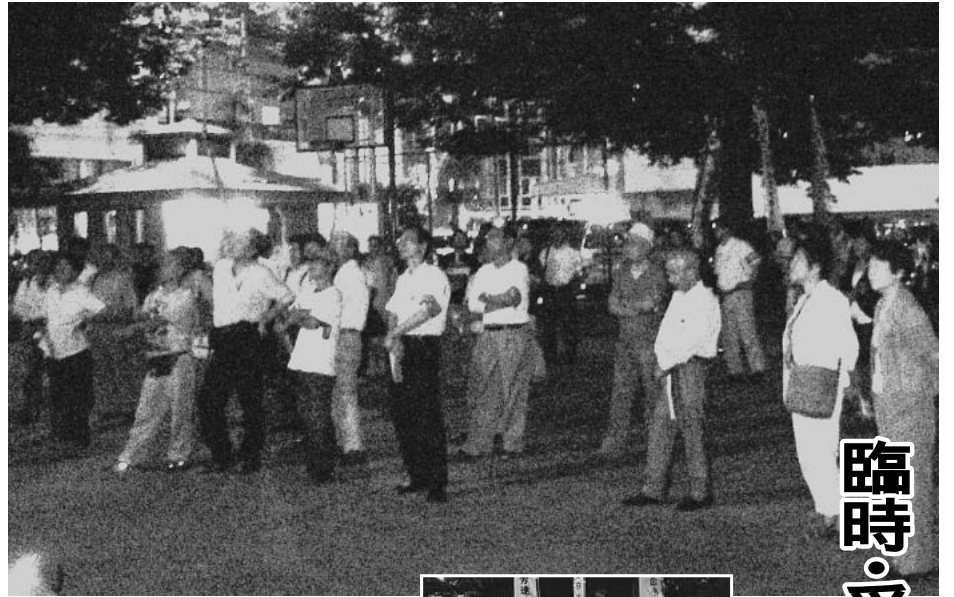
梅野 私委員長になったばかりです。よろしく力をあわせましょう。人事院勧告は9年ぶりの引き上げ勧告となりましたが、0・35%で若年層での引き上げだけで、生活改善につながる

ものとなっていない。地域手当、現業賃金引き上げがたされ、社保庁問題で公務員ハッシングがますます強くなってきた。厳しい状況があります。

しかし、参議院選挙の結果は、私たちの運動方向に特に重要な意義を持つこととなりました。国民は、弱肉強食・市場原理主義の「構造改革」や「戦後レジームからの脱却」、「靖国派」内閣の改憲路線に対してノーの審判を下したといえます。

梅野 地域手当については、昨年は各単組ががんばって、現行水準を確保することができましたが、支給率を国なみに見直す攻撃が強まり、支給率の削減を提案する自治体が出てきています。他にも、現業賃金を民間なみに引き下げる問題、人事評価制度の問題など、組合員の怒りを結集するたたかいを強めたいと考えています。

憲法をいかにくらし改善へ力むとつ



臨時・受託労働者の生活向上を

― 一宮市役所労働組合 ―



組合員の家族なども多く参加しもりあがった決起集会

8月31日、一宮市役所労働組合は、臨時・受託労働者の生活向上をめざすつとめ決起集会を開催しました。一宮市労組を中心に、組合員とその家族そして、名古屋や尾張ブロックの各単組など130人が集まりました。

梅野 憲法を守り生かすたたかいや、市町村合併・三位一体改革・自治体「構造改革」に対峙したたたかい

組合員の怒りを結集し職場からたたかいて

梅野 住民の要求実現のために、住民と共同してたたかう、自治体にはたらくすべての労働者の要求実現のために組織を拡大してたたかう路線が、この急激な変化の中で、元気なたたかいとして職場からすすめられていると思います。名古屋では職場分会が増税問題で住民とともに学習し、懇談する。地域医療を守る運動が展開される。非正規労働者の雇用を守れる集いが開かれるなど職場からのたたかいが広がっています。また県下でも民間委託職場を弁護団とともに調査し、偽装請負を明らかにするなど生き生きした活動が行われており、職場・地域からたたかいが広がっています。この運動をさらに拡大していきたいですね。



後藤総賃金調査部長

参加した臨時職員は、「いつ不採用になる心配」「臨時なので正規職員の3分の1の給料です。均等待遇を求めます。」など訴えました。受託労働者は、「民間委託は労働者の賃金を引き下げるだけ、民間委託反対のたたかいと委託労働者・非正規労働者の労働条件改善に力を貸して下さい。」と訴えました。家族からは、「お父さん、お母さんの仕事を奪わないで。」の声が聞かれました。

後藤 「戦争する国にするな」、「格差と貧困」の解消めざせ、自治体にはたらくすべての労働者が生き生きとした運動をすすめることが大切ということですね。

梅野 60年の歴史に確信をもって、情勢をかえらなにして

後藤 自分たちの賃金・労働条件を維持、改善させるには、やはり単組の役員と組合員が一緒になってたたかうことが大切ですね。

梅野 組合員を代表して当局と交渉するのが組合役員ですが、その実現の力はやはり組合員の団結の力です。その力を強めるためには組合員のくらしや職場、仕事を通じての本音の要求を出し合って、みんなの要求にすることです。このことがなければ、要求が他人のものになってしまい団結の力は生まれません。それと同時に県内のすべての自治体労働者が、力をあわせて運動をすすめることも、自らの要求と県民のくらしを守り改善するためにも大切です。

後藤 若造の私ですが、賃金制度は、複雑でわかりにくく、頭がいたくなりませう。しかし賃金・労働条件と住民のくらしを改善していくことが組合の重要な役割のひとつであり、組合員が一番期待していると思うので、がんばっていききたいと思っています。

梅野 新しい情勢をつくり出し、労働組合の社会的信頼を高め、公務員攻撃を社会的に反撃する力となります。節目の年を、情勢変える年として、これまでつくり上げてきた運動の歴史に確信を持って、自治労連運動をいっそう発展させていきましょう。

環境のことに興味をもってほしい

仲間と「環境劇団いるか」で活躍

キラリ輝く、なかま

笑顔ががやむこどもたちの未来を

第29回 全国保育台研

8月4～6日、ポートメッセなごや・愛知学院大学の2会場で全国保育団体合同研究会が開催されました。全国から9039人が愛知県内から4480人が参加し、保育や子育てについて学び交流しました。各単組からも実行委員や役員として多くの組合員が参加しました。

開催地企画の構成劇「キラキラ笑顔で輝く未来へーやっぱ子どもがスキーー」では、公立保育園の民営化問題を題材に、保育者や父

母、地域社会で、多くの人が「子どもがスキー」の思いでつながりあうことの大切さを演じ参加者の感動を誘いました。
2日目は、約50の講座や分科会に分かれ、保育、子育てについて学習や意見交流、実践交流などで深めました。

3日目は文化企画「ぞうれっしやがやってきた」の合唱構成でスタート。「平和」を願うみんなの思いが会場いっぱいに響きわた

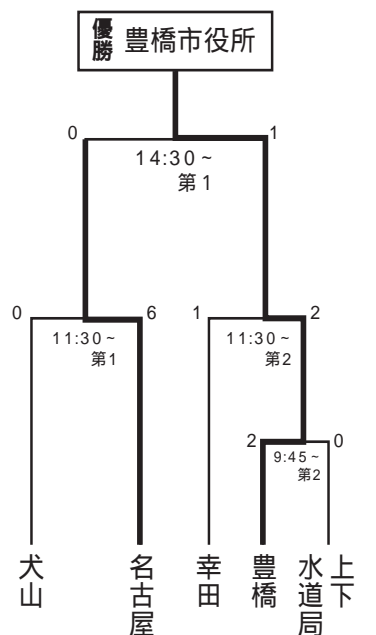


みんなキラキラ輝いていました

第29回自治労連愛知野球大会優勝全国大会へ

8月25日豊橋市・石巻運動広場野球場で猛暑の中、第29回自治労連愛知野球大会が開催され5チームが参加しました。

決勝戦は、豊橋市役所チームと名古屋市の攻撃でフォアボールの押し出しで1点を取り、その後両者とも点を挙げず投手戦となり豊橋が優勝しました。優勝した豊橋は10月に愛知で開催される自治労連全国野球大会に出場します。



西尾市職 市川京之助さん

西尾市職の市川京之助さんは、西尾市環境事業所ではたらくしています。仕事は家庭からのごみ収集と資源ごみ収集で主に古紙収集を

しています。仕事の経験や幅を広げるため、居住する安城市の環境アドバイザー制度に登録しています。「環境アドバイザー制度」とは環境に対して専門的、先進的な知識や技術を持つ方をアドバイザーとし

て登録し、小中学校における総合学習や地域における学習会に派遣する制度です。この活動をおして、多くのの人にとすれば難しい話になる環境問題についてわかりやすく、楽しく伝えたい。」と環境アドバイザーの仲間たちで、2005年に環境ボランティアグループ「環境劇団いるか」を設立しました。



子どもたちの前で演じる市川さん(左)

職場・地域から、ふるさと

平和のなかで暮らしたい 春日井平和展

平和の尊さと戦争の悲慘さを訴えよと第15回春日井平和展が、ピースフェスタ春日井実行委員会主催で8月開催されました。広島、長崎の原爆

東三河くらしと自治研究所が誕生

9月29日、東海自治体研究所としては、初めての地域研究所である「東三河研究所」が誕生する

こととなりました。2年前から東三河の地域課題を交流・学習するなかで、「東三河と豊橋をもっとよくしたい」と市民シンポを開催するなかで、設立の機運がたかまり、今日に至ったものです。当面100人の会員拡大をめ



優勝した豊橋チーム

自治体	執行委員長	書記
みなの財団(7月3日)	春日井 隆	高橋 直樹
春日井市(7月26日)	望月 敦	黒田 乾
豊橋市(8月4日)	佐藤 清純	河合やちよ
長久手町(7月26日)	矢野 正彦	朝井 雅之
三輪まゆみ	三輪まゆみ	三輪まゆみ
豊川市(8月31日)	長岡 保昌	角谷 俊卓
豊橋市(8月31日)	浅井 昌代	角谷 俊卓
港(7月31日)	稲垣 道生	浅井 昌代
中水(9月3日)	中村 貴博	稲垣 道生
岩倉市(8月31日)	岡 茂雄	黒田 重喜
蒲郡市(8月24日)	浦野 芳正	安達 章子
伊藤 三秋	伊藤 三秋	黒田 重喜
長坂 圭造	長坂 圭造	青木 直美
村松 一成	村松 一成	黒田 重喜
加藤 健治	加藤 健治	黒田 重喜
伊藤 三秋	伊藤 三秋	黒田 重喜
長坂 圭造	長坂 圭造	黒田 重喜
村松 一成	村松 一成	黒田 重喜
加藤 健治	加藤 健治	黒田 重喜
伊藤 三秋	伊藤 三秋	黒田 重喜
長坂 圭造	長坂 圭造	黒田 重喜
村松 一成	村松 一成	黒田 重喜
加藤 健治	加藤 健治	黒田 重喜